

『自動車整備士 2 級ジーゼル 問題と解説 平成 30 年版』お詫びと訂正のお知らせ

弊社出版物「自動車整備士 2 級ジーゼル 問題と解説 平成 30 年版」をご購入いただきまして、誠にありがとうございます。本書の内容に誤りがございました。この度はご迷惑をおかけ致しまして誠に申し訳ございません。訂正してお詫び致します。

頁数等	内 容	
第 2 章 エンジン 3. 冷却装置 ❶ ファン・クラッチ 116 ページ 【3】 選択肢 2.	誤	<input type="checkbox"/> 1. 粘性式ファン・クラッチは、シリンダ・ブロック内の冷却水温が規定値を超えると、スライド・バルブが作動する。 2. 多段階式電動ファンのコントロール・ユニットは、水温、 <u>車速</u> 、エアコンの作動状態等の情報により多段階制御を行う。 3. 粘性式ファン・クラッチ付きファンを用いたものは、直結式ファンを用いたものに比べてエンジンが適温に達するまでの暖機時間が短縮される。 4. 多段階式電動ファンのファン回転制御は、一般に「停止」「低速回転」「高速回転」の 3 段階に制御するものが多い。
	正	<input type="checkbox"/> 1. 粘性式ファン・クラッチは、シリンダ・ブロック内の冷却水温が規定値を超えると、スライド・バルブが作動する。 2. 多段階式電動ファンのコントロール・ユニットは、水温、エアコンの作動状態等の情報により多段階制御を行う。 3. 粘性式ファン・クラッチ付きファンを用いたものは、直結式ファンを用いたものに比べてエンジンが適温に達するまでの暖機時間が短縮される。 4. 多段階式電動ファンのファン回転制御は、一般に「停止」「低速回転」「高速回転」の 3 段階に制御するものが多い。
第 2 章 エンジン 6. 燃焼 & 故障原因探求 ❸ 燃焼過程 172 ページ ポイント解説 【2】	誤	【2】 1. 図の C から D までが直接燃焼期間（定圧燃焼期間）である。B-C 間に生じた火災により、噴射された燃料が燃焼する。なお、後期燃焼期間は、D からクランク角度で上死点後 40° 付近までである。D で噴射が終わるが、それまで完全に燃焼しきれなかった燃料が、この後の膨張期間中に燃焼する。
	正	【2】 1. 図の C から D までが直接燃焼期間（定圧燃焼期間）である。B-C 間に生じた <u>火災</u> により、噴射された燃料が燃焼する。なお、後期燃焼期間は、D からクランク角度で上死点後 40° 付近までである。D で噴射が終わるが、それまで完全に燃焼しきれなかった燃料が、この後の膨張期間中に燃焼する。